



漆喰の風合いと色彩のコントラストが調和する邸宅 【西御門計画】

左官施工：株式会社 木本工業所

はじめに

その背に山林を抱き、鎌倉の豊かな自然に囲まれた【西御門計画】は、プライベートな空間構成に重きをおいた個人邸宅です。この鎌倉の高台に佇む邸宅を設計したのは、長谷川建築デザインオフィス。

鳥のさえずりで目を覚まし、日暮れとともに就寝する。

そんなライフスタイルを誘うような住まいを提供したい。そのために自然豊かな丘を抜け、森からそよぐ風を鎌倉の海へと導くかのような2枚の健やかなRoofが特徴で、その大屋根に降り注ぐ光を全面で受け止める太陽光パネルによって環境にも優しい暮らしができる工夫がなされています。また、建物の外観には淡いピンクの琉球石灰岩とラグーンと呼ばれるサンゴ化石を用い、Timelessな素材として選ばれた国産のライムストーンなど、素材にもこだわっています。

当然、邸宅室内にもオーナーのこだわりが。ヨガスタジオを兼ねた大広間は、長く伸びる庇を受けたバルコニーへと繋がり、鎌倉の森へと誘う自然との一体感を生み出しています。その無垢材を贅沢に使用した空間の壁にあわせるのは、自然素材である漆喰がふさわしいと採用がきまりました。

施工について

今回の【西御門計画】では、当社は工事の下請けとして左官工事および断熱吹付け工事で入らせて頂きました。

設計デザインとの調和、色のコントラストと漆喰の風合



▲ヨガスタジオを兼ねた大広間

いが素晴らしい室内を実現するために特に力を入れたのは、色漆喰の色の調合です。使用した漆喰は当社オリジナルの『鎌倉漆喰®』で、特に赤茶の漆喰は特注色となっています。色粉を入れすぎるとクラックが生じやすく、お施主様の希望する色合いにするために時間を要しました。

ただ、その苦労の甲斐もあり、天井や床、バルコニーに至るまで木を基調とする室内空間において赤茶の色彩とコントラスト、金鍍仕上げによる漆喰の風合いが見事に調和した室内に仕上げることができました。また、印象的なヨガスタジオに比べ、リビング空間は落ち着いた配色の漆喰仕上げとすることで家族が憩う大切な時間を演出するように工夫がなされています。